

業界情報の紹介コーナー

2026年4月の知っていた方がよい情報(月刊)第56号

1. 【2026年3月の国内新車販売台数について】(前年比プラス表示)

国内新車販売台数は、前年比1.8%減と3カ月連続の減少

順位	ブランド	3月	1~3月累計	順位	ブランド	2月	1~2月累計
1	トヨタ	136,139(+6%)	388,900(+6%)	8	スバル	8,954(+32%)	25,068(+22%)
2	スズキ	72,533(+0%)	197,094(+2%)	9	レクサス	6,062(+32%)	18,603(+13%)
3	ホンダ	70,037(+8%)	173,864(+6%)	10	いすゞ	9,917(7%)	21,952(6%)
4	ダイハツ	62,491(26%)	158,787(18%)	11	三菱ふそう	3,994(15%)	9,124(21%)
5	日産	62,374(+0%)	129,046(+3%)	12	日野	4,039(+8%)	9,713(+11%)
6	マツダ	18,557(+6%)	43,501(+11%)	13	UD	1,716(+4%)	3,617(0%)
7	三菱	16,419(30%)	38,141(15%)				

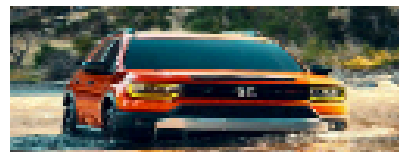
※トヨタ、ホンダは供給制約の影響、日野は小型トラックの切り替え遅れ。

2. 【トヨタ、タンドラーとハイランダー国内販売開始】

- ・4月2日に米国生産の2車種を販売する、価格はタンドラー1200万円、ハイランダー860万円
- ・尚、カムリに関しても年内中に導入する



※他社でも「ホンダ、パスポートとインテグラ」「日産、ムラーノ」年内販売



3. 【2026年2月の中古車輸出14万台、5.5%増で3カ月連続プラス】

- ・昨年は3年連続で最高を更新中(円安が後押ししているが中東問題もあり不安視する声もある)

4. 【日野自動車と三菱ふそうトラック、バスの経営統合が4月1日付で完了】

- 狙い：国内の競争関係は維持しつつ、次世代開発や部品の共同調達で連携していく
市場では他の国内メーカーや中国、インドメーカーを意図した経営を目指す
- 動き：三菱は日野にEVトラック、日野は三菱に中型トラックをOEM供給する
(3年かけ独禁法の制約もクリア)